

令和6年毎月勤労統計調査特別調査結果（愛媛県分）

1 賃金

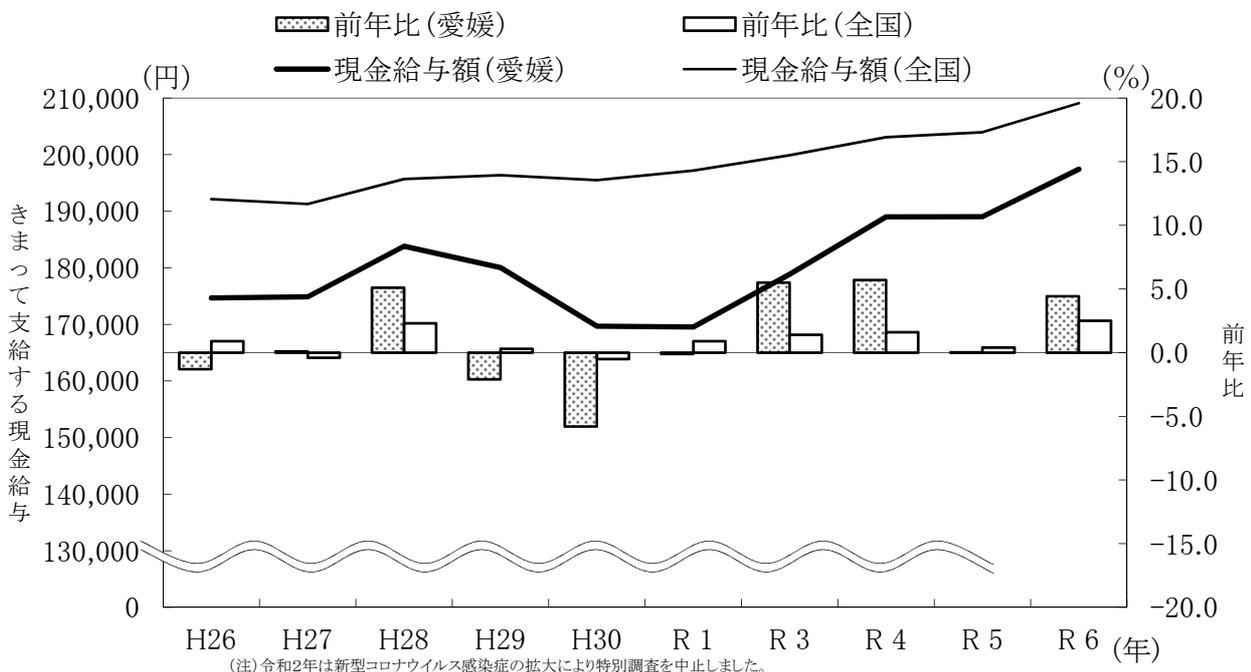
きまって支給する現金給与額は197,423円、前年比4.43%の増加。

(1) きまって支給する現金給与額

事業所規模1～4人の事業所の令和6年7月におけるきまって支給する現金給与額は、1人平均197,423円で、前年比は4.43%増加しています。全国を100とすると、愛媛県の数値は94.4（前年92.7）となります。（図1）

男女別にみると、男性は268,155円で前年比は0.4%増加し、女性は150,413円で前年比は8.3%増加しました。

図1 きまって支給する現金給与額及び前年比の推移（事業所規模1～4人、調査産業計）



(2) 特別に支払われた現金給与額

令和5年8月1日から令和6年7月31日までの1年間における賞与など特別に支払われた現金給与額は、勤続1年以上の者1人平均319,085円で、前年比は2.5%増加しています。全国を100とすると愛媛県の数値は116.7（前年119.1）となります。

男女別にみると、男性は475,380円で前年比は1.1%減少し、女性は213,895円で前年比は6.3%増加しています。

2 出勤日数と労働時間

出勤日数は19.8日、前年差0.1日の増加、1日の実労働時間は6.8時間、前年差なし。

(1) 出勤日数

令和6年7月における出勤日数は、1人平均19.8日で前年より0.1日多く、全国と比べて0.6日多くなっています。（図2）

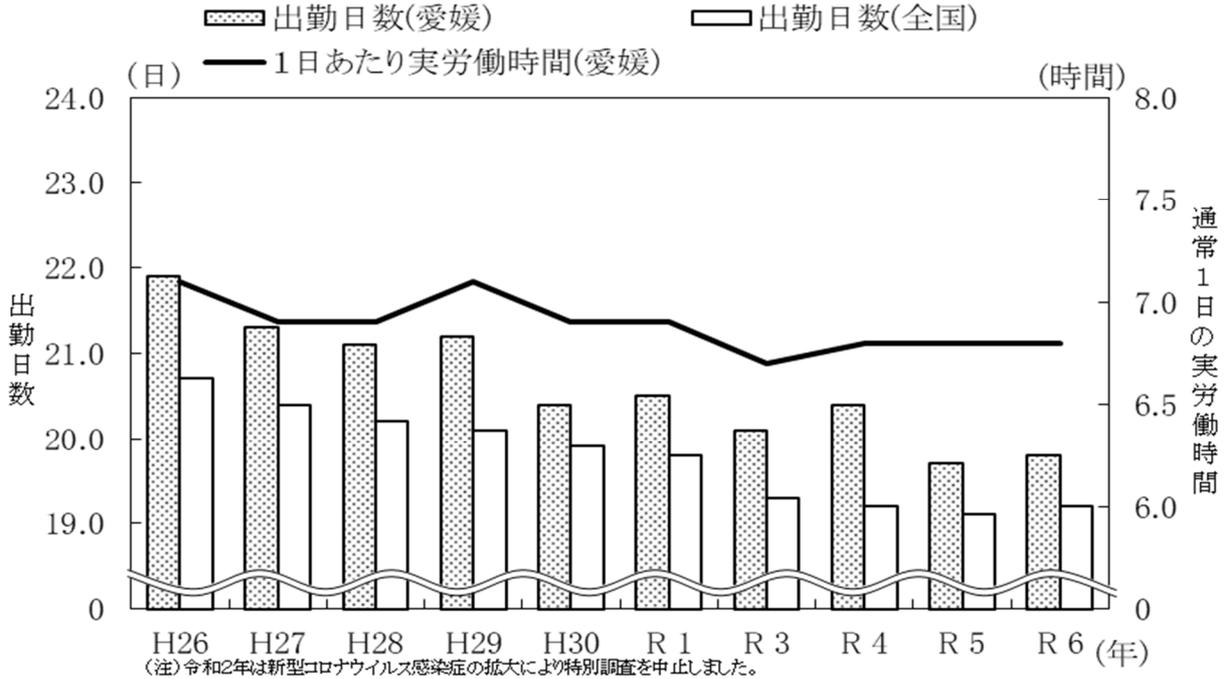
男女別にみると、男性は21.1日、女性は19.0日で、男性が女性より2.1日多くなっています。

(2) 実労働時間数

令和6年7月における通常日1日の実労働時間数は、1人平均6.8時間で、前年差はありません。

男女別にみると、男性は7.7時間、女性は6.3時間で、男性が女性より1.4時間多くなっています。

図2 出勤日数及び実労働時間の推移（事業所規模1～4人、調査産業計）



3 雇用

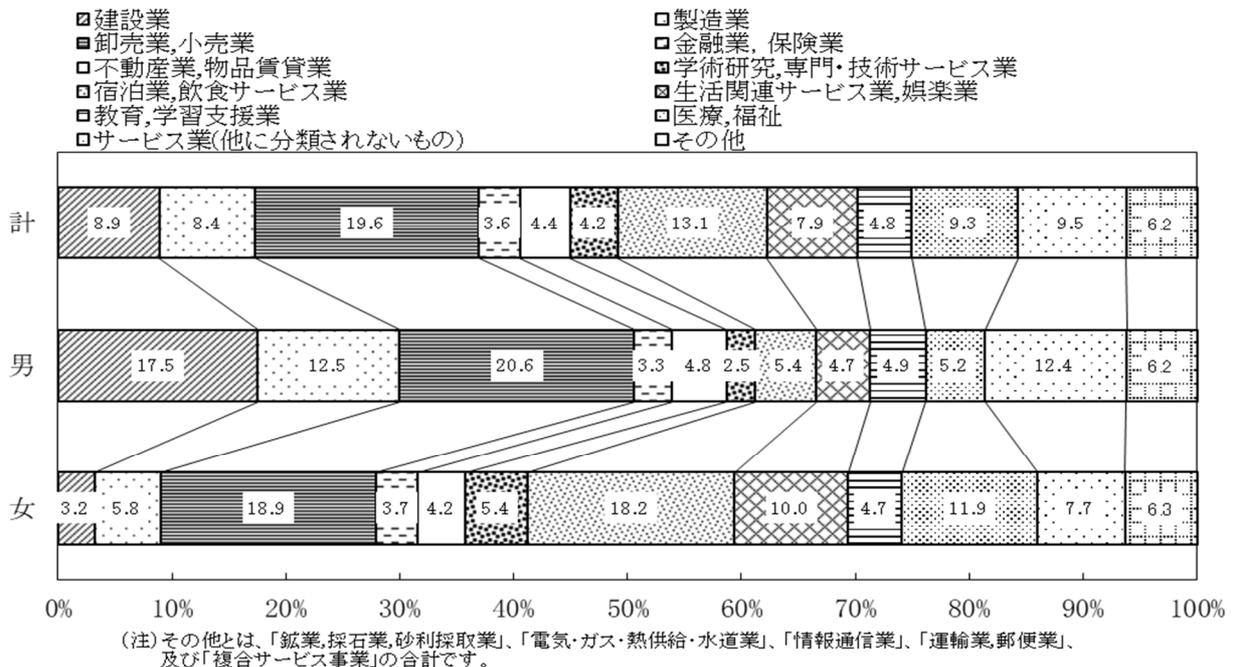
常用労働者数は18,570人、前年比3.0%の減少。

(1) 常用労働者数

令和6年7月末における常用労働者数は18,570人で、前年比は3.0%減少しています。

産業別の構成をみると、卸売業、小売業が19.6%と最も多く、宿泊業、飲食サービス業が13.1%、サービス業（他に分類されないもの）が9.5%、医療、福祉が9.3%、建設業が8.9%、製造業が8.4%、生活関連サービス業、娯楽業が7.9%、その他が6.2%、教育、学習支援業が4.8%、不動産業、物品賃貸業が4.4%、学術研究、専門・技術サービス業が4.2%、金融業、保険業が3.6%となっています。（図3）

図3 性別常用労働者の産業別構成割合（事業所規模1～4人）



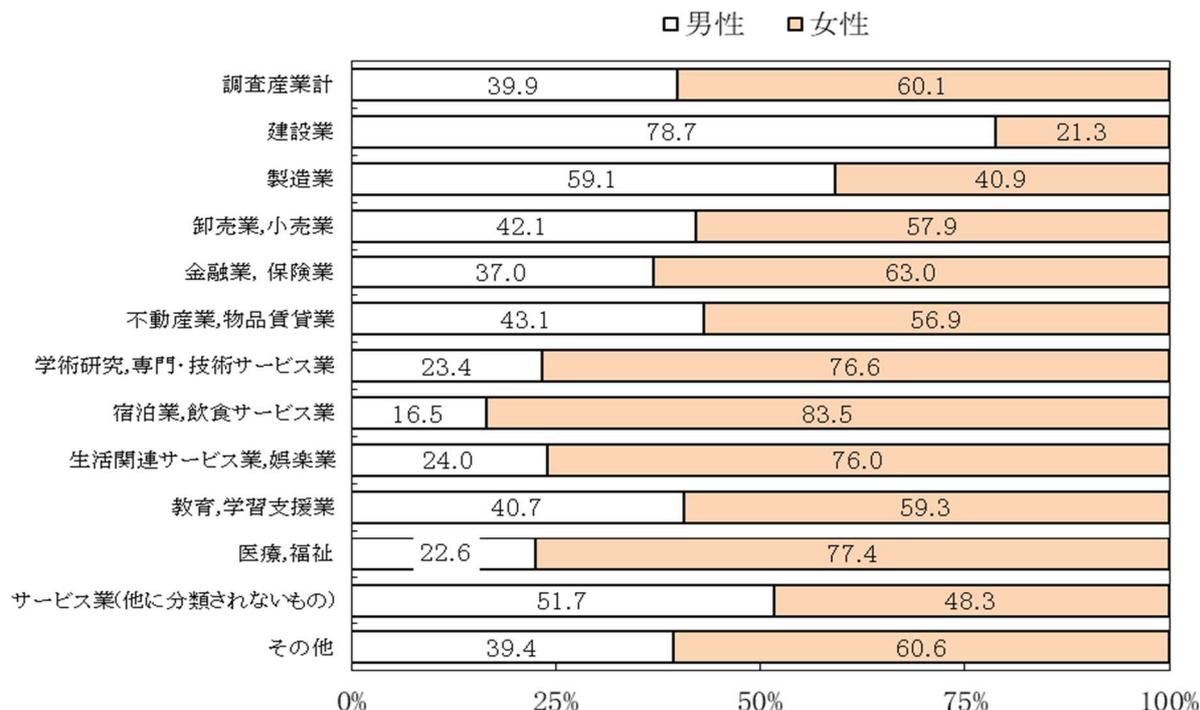
(2) 常用労働者の性別構成

常用労働者数を男女別にみると、男性労働者は7,414人で前年比は1.0%減少し、女性労働者は11,156人で前年比は4.3%減少しています。

また、常用労働者に占める女性労働者の割合は60.1%となっています。

産業別の女性労働者の割合は、医療、福祉が85.2%、生活関連サービス業、娯楽業が80.0%、宿泊業、飲食サービス業が73.9%と高くなっています。(図4-1、4-2)

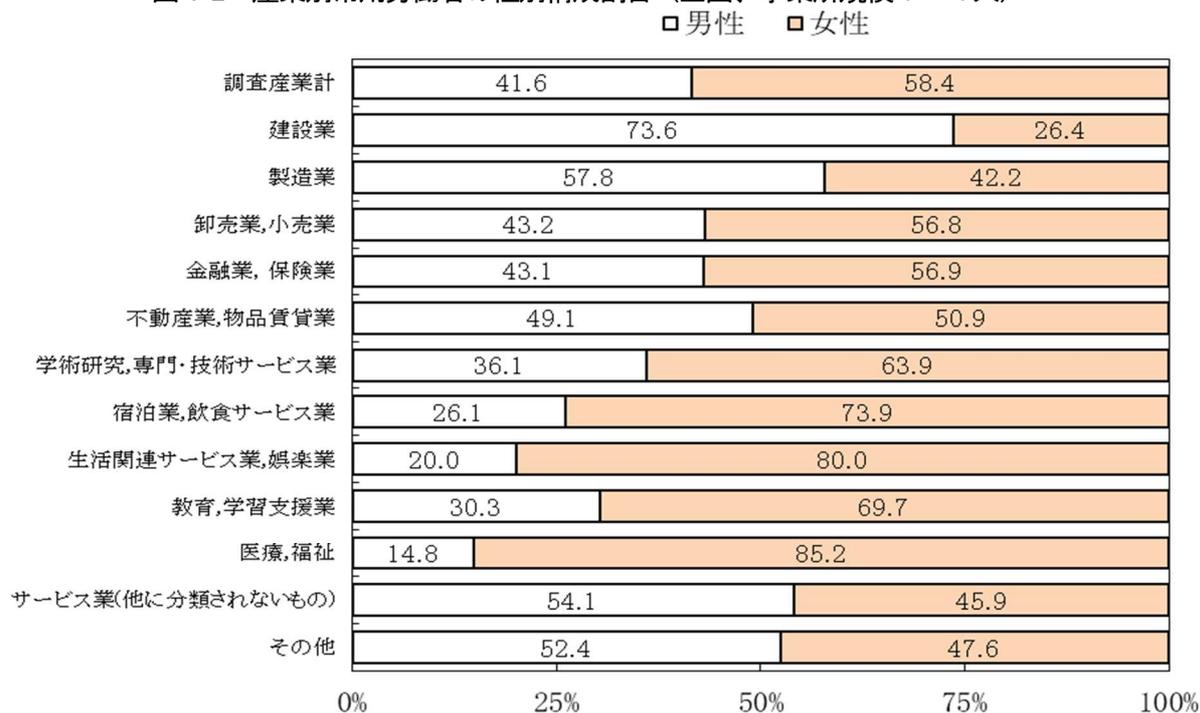
図4-1 産業別常用労働者の性別構成割合（愛媛県、事業所規模1～4人）



(注1)その他とは、「鉱業,採石業,砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業,郵便業」及び「複合サービス事業」の合計です。

(注2)性別ごとの労働者の割合は、男女計の各産業別推計常用労働者数に対する割合です。

図4-2 産業別常用労働者の性別構成割合（全国、事業所規模1～4人）



(注1)その他とは、「鉱業,採石業,砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業,郵便業」及び「複合サービス事業」の合計です。

(注2)性別ごとの労働者の割合は、男女計の各産業別推計常用労働者数に対する割合です。